

平成 18 年 6 月定例会一般質問通告一覧

◎6 月 15 日（木）予定

通告順 1 番 江森茂美（議席番号 58 番）

- 1 21世紀の都市経営について
 - (1) 人事管理について
 - 2 新幹線高架下利用駐車場についてパート 2
 - 3 教育行政について

通告順 2 番 三浦和一（議席番号 3 番）

- 1 各種計画の総括について
- 2 校区連絡会活動の推進について
- 3 青少年健全育成について

通告順 3 番 松本富男（議席番号 22 番）

- 1 住民基本台帳カードについて
- 2 教育問題（公立塾）について
- 3 職員研修について

通告順 4 番 松浦紀一（議席番号 1 番）

- 1 行政改革について
- 2 競争の導入による公共サービスの改革について（市場化テスト）
- 3 人事制度と行政組織について

通告順 5 番 小林一貫（議席番号 10 番）

- 1 公共施設の利用時間延長サービスについて
 - (1) 公民館利用時間の統一はできないか
 - (2) 図書館の利用時間の延長はできないか
- 2 太陽光発電装置補助の本市対応について
- 3 保養施設宿泊補助サービスについて
- 4 東武熊谷線跡地の整備計画について

通告順 6 番 牛込志津江（議席番号 44 番）

- 1 食育による健康的な生活を推進する取組について
 - (1) 乳幼児への取組状況
 - (2) 学校給食を通した取組状況
 - ア 学校での食育に対する取組状況
 - イ 地産地消の推進状況
 - (3) 市民向けの啓発や食育を推進するボランティアの活動状況
- 2 児童館の活用について
 - (1) 学童クラブで使用していない時間の利用と今後の有効活用

通告順 7 番 戸井田邦夫（議席番号 12 番）

1 農産物の海外輸出について

- (1) 市長は県の指導を受けながら本市単独でも農林水産物等輸出促進協議会を設立し、本市特産のネギ、やまといもの海外輸出を決断するか

◎6月16日（金）予定

通告順 8 番 福田勝美（議席番号 31 番）

1 滞納対策について

2 不必要な備品について

通告順 9 番 新井正夫（議席番号 24 番）

1 守れるか、ムサシトミヨ

2 荒川北縁堤外の不法投棄について

3 県産材を使用した校舎内木質化について

通告順 10 番 高橋 初（議席番号 57 番）

1 市場化テストや集中改革プランにどのように対応する考えか

- (1) 市として市場化テストや集中改革プランに、どのように対応しようと考えているのか

- (2) 住民サービスの後退になるのではないか

- (3) 窓口業務の民間開放で、個人情報は守れるのか

2 教育基本法の改正に反対の声をあげるべきではないか

- (1) 教育基本法改正について、教育長の見解を求める

- (2) 改正された場合、教育の目標が「人格の完成」から「国家が必要とする資質」に変質されるのではないか

- (3) 公教育の中立性が脅かされるのではないか

- (4) 「国を愛すること」などが評価され、「内心の自由」が脅かされるのではないか

3 防災行政用無線の有効活用をすべきではないか

- (1) 地域の緊急情報の伝達手段として有効活用すべきではないか

- (2) 正午のチャイムを流せないか

4 妻沼小島地先の産業廃棄物不法投棄について

- (1) 地下水汚染にならないか

- (2) 引き続き県と監視をすべきではないか

通告順 11 番 新井 宏（議席番号 21 番）

1 少子社会における対策について

- (1) 未婚者を減少させる対策

- ア 出会の機会の提供

イ 紹介人の要請と援助

(2) 出産子供数の増加対策

通告順 12番 森 恒男（議席番号 53番）

1 福川の治水対策について

- (1) 最下流部水門への排水機設置の見通しは
- (2) 深谷市内の唐沢川と交差する福川上流地域への調整池設置はいつ頃になるか
- (3) 現状でどの位の降雨量に耐えられると予想しているのか（水門を閉じた場合）、また、計画降雨量を上回る降雨が予測される場合の対策は

2 農薬のポジティブリスト制への対応について

- (1) 市内で生産される農産物の安心・安全の確保について
- (2) 農家が独自に残留検査をする場合、検査料金への助成措置がとれないか

3 国民健康保険加入者への「保養施設利用料金の一部補助」制度は、旧妻沼地域住民に対してあまりに不公平ではないか

通告順 13番 大久保照夫（議席番号 47番）

1 新市建設計画に位置づけられている道路整備の推進について

- (1) （仮称）県道冴山熊谷線バイパスの進捗状況について
- (2) （仮称）東西幹線道路計画の現状と課題について

通告順 14番 吉野勘治（議席番号 15番）

1 河川や用排水路、雨水路の下流地域の安全対策について

2 職員の特殊勤務手当について

◎6月19日（月）予定

通告順 15番 大山美智子（議席番号 4番）

1 小学校6年生の通知表の社会科の主な学習のねらいに「国を愛する文言」を入れたことについて

(1) 教育委員会としてどうとらえているか

ア 平成15年度、旧熊谷市内小学校19校中16校が、この文言を入れた経緯について

イ その後の経緯について

ウ 昨年度5校が取り入れた経緯について

(2) 学習のめあてについては、子どもに理解できる文言にできないか

ア 通知表やそれに代わる通知に「国を愛する」など子どもに理解しにくい文言を避けて、理解できる文言にできないか

イ 今後の学習のめあてや評価の表し方について、どのようになるのか

2 少人数学級の実現について

(1) 地域によって差はないか

- ア 地域によってクラスの人数の差はないか
- イ あるとすれば、恒常的な差となっていないか
- ウ どの子も等しく教育を受けることができるとしている教育基本法によれば、同じ市内で差があるというのは、等しくないと考えるがどうか

(2) 先生の声掛けはどのくらいされているか

- ア 1人の先生のみることのできる人数は何人と考えるか
- イ 子どもへの声掛けは、1日何回できているか
- ウ 学校の実態把握のための検討委員会を設けられないか

(3) 少人数学級の特区申請をする考えはないか

- ア 小学校1年生、2年生、中学校1年生だけでも、30人以下学級にできないか
- イ そのために、特区申請をする考えはないか

3 子どもの病気の早期発見について

(1) 学校での健康診査に、血液検査を盛り込めないか

- ア 健康診査の内容はどのようなものか
- イ 血液検査を盛り込めないか

(2) 教員に対する子どもの健康面や病気に関する研修について

- ア どのような内容か
- イ 病気の早期発見をするのに、特定疾患・難病などについても研修することが大切と考えるが、どうか

通告順16番 竹井一正（議席番号5番）

1 合併について

- (1) 今後の都市経営の観点から望ましい熊谷市の人口規模、財政規模について
- (2) 熊谷市の財政基盤の強化に向けて行田市、深谷市との合併を視野に入れる必要があると思うが見解を伺いたい
- (3) 人口30万の中核市、さらに、50万都市を目指す考えがあるか、ないか。ある場合、どのようなアクションを起こす考えがあるか伺いたい

2 総合振興計画について

- (1) 策定の手順及び期限について
- (2) 策定に当たって議員の意見は反映されるのかどうか
- (3) 熊谷市民スクラム計画・後期基本計画における「彩の国創造の森プラン」推進プロジェクトの内容及び実施状況
ア 今後の総合振興計画にどのように反映されるのか

通告順17番 磯崎 修（議席番号13番）

- 1 合併後における各職員の業務内容の洗い出しについて
- 2 久下橋通行者のための強風対策について

通告順18番 林 真佐子（議席番号36番）

- 1 改正介護保険法と市独自の低所得者対策について

- 2 格差社会の広がりについて
- 3 熊谷駅前再開発ビル（ティアラ21）内駐車場について

通告順19番 新井昭安（議席番号35番）

- 1 江南町との合併協議について
- 2 熊谷市の市域について

通告順20番 谷 幸代（議席番号34番）

- 1 財政改革について
 - (1) 公有財産の有効活用について
- 2 教育行政について
 - (1) 教職員の労働安全衛生について
 - (2) 食物アレルギー、ぜん息等の対応について
 - (3) 防犯ベル・笛の貸与後の状況について
 - (4) 全小・中学校にAED（自動体外式除細動器）を設置することについて
 - (5) 車イス昇降機の設置について
 - (6) 学校に防犯カメラを設置することについて
- 3 障がい者支援について
 - (1) 内部障がい者への駐車マーク設置について
 - (2) 視覚障がい者の情報格差解消について
 - ア SPコード導入
 - イ 活字読み上げ装置の設置

通告順21番 杉山文雄（議席番号52番）

- 1 ムサシトミヨの保護について
 - (1) 今年の生息調査結果をどのように受けとめているか
 - (2) 5年前と比較して生息数半減の原因はどのような理由が考えられるか
 - (3) 区域を5つに分けた調査で保護区になっている区域でも半減しているため、思い切った予算投入が必要と考えるがどうか
- 2 身体障害者福祉の充実について
 - (1) 身体障害者手帳所持者で福祉タクシー利用料助成事業、自動車燃料費補助事業における旧熊谷、大里、妻沼の対象者数
 - (2) 福祉タクシー利用料助成事業及び自動車燃料費補助事業の旧熊谷、大里、妻沼のそれぞれの申請者数
 - (3) 利用したくても障害の状態によってどちらの制度も利用できない場合の救済策について
- 3 公共施設の料金の統一について
 - (1) 大里コミュニティセンター、大里ふれあいセンターの料金が時間単位になっているため、割高になってしまうケースが多い。他の公共施設同様の料金設定に変更できないか

◎6月20日(火)予定

通告順22番 堀 陽子(議席番号45番)

- 1 学校教育における食育について
- 2 「あついぞ!熊谷」の熊谷市を挙げてのイベントにおける市職員の参画について

通告順23番 石橋咲子(議席番号46番)

- 1 男女共同参画社会の実現に向けて
- 2 熊谷市西部地区への図書館分館の開設について

通告順24番 並木正一(議席番号55番)

- 1 基礎学力向上の取組について
- 2 体育教科にタグラグビー導入について

通告順25番 田島道夫(議席番号14番)

- 1 安心安全な熊谷を目指して
- 2 中心市街地活性化法改正の影響とTMO関連事業について

通告順26番 加藤恒男(議席番号19番)

- 1 まちづくり3法改正について

通告順27番 吉田勝彦(議席番号30番)

- 1 障がい者の自立について
- 2 ごみ問題について
- 3 女性の就業支援について

通告順28番 安倍正剛(議席番号49番)

- 1 障害者自立支援法の問題点について
 - (1) 市審査会の委員に当事者を人選してはどうか
 - (2) 障害福祉計画を策定する委員に当事者を人選してはどうか
 - (3) これまでのサービスを低下させることはないか
 - (4) 地域生活支援事業はこれまでのサービスがどう変わるか
 - (5) 就労支援はどのような取組をするのか
- 2 総合評価方式を取り入れた公契約条例を制定する考えはないか
- 3 教育基本法改正案に対する教育長の見解